

# 環境思想・教育研究 2009年 第3号

## 目次

巻頭言 アフリカの子ども

加藤 尚武

### 特集論文I 環境思想のラディカルさを考える—アルネ・ネスの追悼とともに

特集 I の趣意文  
アルネに安らかな眠りを

アルネ・ネスにとり「ディープ・エコロジー運動」とはなにであったのか  
生命の「自己実現」と地域社会の自治—アルネ・ネスのエコロジー思想  
共生の世界観と運動—A・ネスを偲んで  
個別学術領域としての“環境思想”は存在しうるか  
インタープリテーション、哲学、エコロジー運動—アルネ・ネス氏追悼

尾関 周二  
キット・ファイ・ネス  
(東方, 尾関)  
井上 有一  
三浦 永光  
高田 純  
上柿 崇英  
藤 公晴

### 特集論文II〈農〉の思想と持続可能社会

中国の農村エコロジーと農業の持続可能な発展—エコロジー文明の観点から  
〈農〉の思想と持続可能社会—共生理念からのアプローチ  
失われた20年  
ポスト工業社会の価値規範としての農的価値  
工業的な農業の批判からみる〈農〉的な自然観  
—〈工〉的な自然観からの転換を目指して  
〈農〉の自然史的意義を实践する主体としての〈キョウ民〉の思想

孫 偉平(チ・エン)  
尾関 周二  
山崎 亮一  
星 勉  
大倉 茂  
  
澤 佳成

### シンポジウム〈共生〉と自然

Nature, Technology and Naturoids: A New Cross-Talk  
“Kyosei” between Human and Nature and “the Artificial”  
Practical Cases of Organic Farming in Japan:  
Experiences and Insights

Massimo Negrotti  
Shuji Ozeki  
Toshio Nomiyama

### 一般研究論文

社会、エコロジー、共生(I)  
環境的正義の性格とグローバル・ガバナンス  
「リリース禁止」をめぐる論理と倫理—秋月岩魚のバス釣り批判を軸として  
環境危機と新人道主義  
Towards an Ecological Civilization  
Natural Resources Inventory (NRI) Concept as a  
Foundation of Planning for a Sustainable World  
A Green Planet?:  
The Ecology of The Tempest and Forbidden Planet

オブヒュルス鹿島ライノルト  
碓井 敏正  
南 有哲  
郭 玲玲(チ・エン)  
Arran Gare  
Toshiaki Ohkura  
Ryunosuke Hamada  
Yukiko Mori

### 講演記録

環境倫理と社会科学

加藤 尚武

### 研究ノート

A・N・ホワイトヘッドと共生・持続に関する一考察  
疎外された遊びと余暇活動—創造的な自由時間活動に向かって

岡谷 大  
松永 康宏

### エッセイ

マルクスの空間の思想を考えてみよう  
療養環境におけるアートの可能性—ホスピタル・アートの実践を通して

馮 雷  
森口 ゆたか

子どもと農村の自然

岩田 好弘

**研究調査報告**

韓博物館等施設におけるインタープリター・コミュニケーターの役割  
ダイノソアファクトリーでワンダフル・アイデア！—ミュージアムでの学び

並木 美砂子  
尾関 さやか